

栃木放送平成 23 年度第 9 回 2 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 24 年 2 月 14 日(火)午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 7 名

欠席委員 2 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	副委員長	鈴 木 正 好
	委 員	太 田 照 男
	委 員	小 島 俊 一
	委 員	佐 藤 正 典
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	荒 川 勉
局側出席者氏名	代表取締役社長	栗 山 正 道
	取締役	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部副部長	斎 藤 巖

4 議 題

(1) 「第 53 回栃木謙郡市町対抗駅伝実況中継」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「第 53 回栃木県郡市町対抗駅伝実況中継」について

試聴番組：平成 24 年 1 月 29 日(日)放送のおよそ 10 分間を試聴

議題説明：報道制作部副部長 斎藤 巖

「第 53 回栃木県郡市町対抗駅伝実況中継」の番組の概要について説明。

次に 1 月 29 日放送の番組を試聴し、審議に入る。

各委員からは、

選手の足音や応援の歓声が少なく、臨場感に欠けていると感じた。

次の区間は誰が走るのかイメージできなかった。地元のチームの名前が出てきてわかりやすかった。

選手のプロフィールをもっと紹介できるとよかった。リポーターの喋りは、去年、一昨年と比べて向上していると思う。

リポーターの訛りが気になった。沿道にいる人がどのチームを応援しているのかなどのインタビューもあったほうがいい。

マイクの音が割れていて聞きづらい所があった。タスキ渡しのところを全部紹介できるような工夫がほしい。

選手インタビューの中で選手がどんな思いで走ったのかなどがあればもっとよかった。

目立たない選手の紹介もしたほうがいいと思う。

中継所、ゴール地点でのアナウンスがあれば声援ももっと盛り上がると思う。

応援メッセージを受け付けたのはよかった。

地元の大会を中継するのは地元ラジオ局の使命。ラジオの特性を大いに生かしてやってほしい。今後も期待している。

当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成 23 年度第 10 回 3 月期の審議会を平成 24 年 3 月 9 日(火)に開催することを決めて閉会した。

以上